

平成29年度情報専門部活動報告

1 全国産業教育フェア秋田大会への参加 (10月21日・22日)

コンテスト 発表	意見・体験発表	作品展示	AIプログラミングコンテスト
会場	秋田拠点センターアルヴェ	CNAアリーナ★あきた	CNAアリーナ★あきた
内容	酒田光陵高校の3年次生が、ICTを活用した問題解決～「ARBUS」の提案を通じて～と題して、企業や大学と連携して実施した「プロジェクト演習」で体験し学んだことを発表した。	酒田光陵高校が制作した、その場で描いた絵を水族館に見立てた画面内を泳ぐ「お絵かき水族館」の展示と実演を行った。	二人対戦型のボードゲーム「重力四目並べ」の対戦プログラムをJavaで開発し、相手チームのプログラムと対戦を行った。トーナメント戦により順位決定した。
参加人数	2人	2日間 9人	4チーム 11人
その他			最高位 3位

2 情報みらい工房の実施

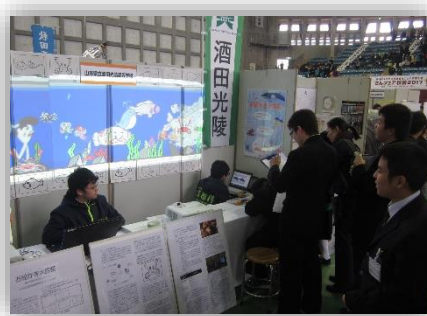
小中学生に対して、様々なITツールを使った「デジタルものづくり」講座を酒田光陵高校で実施した。「デジタルものづくり」を体験することにより、情報技術を利用するだけでなく、情報関連技術とその仕組みを自ら創り出すことで、情報技術に関する一層の興味・関心を高めることを目指した。また、高校生も講師として参加した。

実施日	10月28日	12月2日	12月23日
テーマ	PCゲームを作ろう！	3Dゲームを作ろう！	ロボットを操作しよう！
内容	Scratchでオリジナルゲームの作製を行った。講座では、タブレットによるデジタルテキストを使い、一人一人の進度に合わせて作製を行った	Unityで3Dキャラクターを操作し、得点を競うゲームを作製した。また、簡単なコーディングにも取り組んだ。	レゴマインドストームを使い、「宇宙エレベータロボット」の制作を通じ、アクチュエータとセンサーの制御プログラミングを実施した。
参加人数	14名	18名	20名

※1月20日に第4回を実施予定



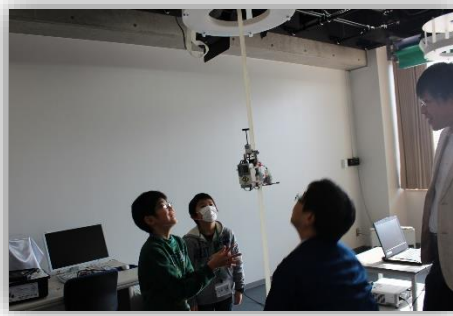
全国産業教育フェア
意見・体験発表



全国産業教育フェア
作品展示



情報みらい工房
3Dゲームを作ろう！



情報みらい工房
ロボットを操作しよう！